

横浜市教育委員会  
臨時会会議録

- 1 日 時 平成 23 年 8 月 23 日（火）午前 10 時 00 分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席委員 今田委員長 小濱委員 野木委員  
中里委員 奥山委員 山田委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 議事日程 別紙のとおり
- 6 議事次第 別紙のとおり

# 教 育 委 員 会 臨 時 会 議 事 日 程

平成 23 年 8 月 23 日 (火) 午前 10 時 00 分

- 1 会議録の承認
- 2 教育長一般報告・その他報告事項  
平成 23 年度 横浜市教育課程研究委員会研究協議会の開催について ほか
- 3 請願等審査  
教科書採択に関する請願書 1 件、要望書 34 件
- 4 審議案件  
教委第 41 号議案 東山田中学校の学校用建物の取得申出について  
教委第 42 号議案 平成 23 年度歳入歳出予算案（9 月補正）に関する意見の申出につ  
いて  
教委第 43 号議案 教職員の人事について  
教委第 44 号議案 教職員の人事について
- 5 その他

[開会時刻：午前10時00分]

～傍聴人入室～

今田委員長 おはようございます。それでは、ただいまから教育委員会臨時会を開催いたします。

初めに、会議録の承認を行います。7月26日、8月2日及び8月4日の会議録署名者は小濱委員と私です。会議録につきましては、すでにお手元に送付してございますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいでしょうか。

各委員 <了 承>

今田委員長 それでは、承認いたします。なお、字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。

では、議事日程に従い、教育長から一般報告をお願いします。

山田教育長 **【教育長一般報告】**

### 1 市会関係

- 8/12 こども青少年・教育委員会視察

それでは、一般報告をいたします。まず、市会のご関係でございますけれども、8月12日、こども青少年・教育委員会の視察がございました。場所は保土ヶ谷の岩崎小学校と、南区の永田中学校の2校でございます。主に学校施設の老朽化等の現状を視察いただいたということでございます。

### 2 市教委関係

#### (1) 主な会議等

- 8/18 第62回関東甲信越静学校保健大会

#### (2) 報告事項

- 8/18 平成23年度 横浜市教育課程研究委員会研究協議会の開催について ほか

それから続きまして、市教委のご関係でございますが、まず主な会議といたしまして、8月18日、第62回の関東甲信越静学校保健大会がございまして、これは関東甲信越に静岡を加えまして、学校保健の関係者が一堂に会して大会を開いたということでございます。

それから続きまして、報告事項でございますが、2点ございまして、一つは横浜市の教育課程研究委員会研究協議会の開催が現在行われております。この開催について別途、所管課からご説明させていただきます。

もう1点が、石巻市へ子ども学習支援隊として、8月の月上旬に被災地にまいりました。実施状況について、後ほど所管課からご説明をさせていただきます。

### 3 その他

その他でございますが、ここには書いてございませんけれども、8月10日、11日、10日が小学校、11日が中学校で、よこはま子ども国際平和スピーチコンテス

トの本選が教文センターで行われました。事前に各区の予選会を経た小中の代表37名が、子どもたちがスピーチを行って、この37名が本日、ピースメッセンジャーとして、市長から委嘱状を交付することになっております。この37名のスピーチの中で、小学校2名、中学校2名の子どもが市長賞に選ばれて、今後その37名のリーダーとして活動することになります。報告は以上でございます。

今田委員長

教育長の報告が終了しましたが、質問等ございましたらどうぞ。

よろしいですか。それでは、別途所管課から説明とありました平成23年度横浜市教育課程研究委員会研究協議会の開催について、説明をお願いします。

漆間指導部長

おはようございます。指導部長の漆間でございます。

各学校の教育課程の編成や運営のための質の向上を目指しまして、各教科、領域ごとに8月16日から6日間にわたり、現場の先生方に参加していただき、横浜市教育課程研究委員会研究協議会を開催いたしております。詳細につきまして、指導主事室長よりご説明申し上げます。

齊藤指導主事室長

おはようございます。指導主事室長の齊藤でございます。

この教育課程研究委員会は、ただいま部長からご紹介しましたように、市立学校の教育課程の編成・運営・評価・改善を促進し、各学校での学習指導の充実を図るために、本市教育委員会が本市の教員約300名に委員を委嘱し、研究を進めているものでございます。毎年8月には研究成果の発信及び参加をされる先生方との意見交換をするための研究協議会を開催しております。

本年度は、新学習指導要領の全面実施に合わせて、昨年度までに策定してまいりました「横浜版学習指導要領」に基づいたカリキュラムマネジメントの推進を目指し、横浜市教育振興基本計画の中でも重点施策として取り上げられております横浜型小中一貫教育の充実に向けた実践研究に取り組んでいただいております。

先週8月16日の総則部会からスタートし、明日24日まで17の教科等の専門部会が現在開催されているところでございます。総則部会には1000名を超える先生方、またそれ以外の専門部会にも各学校から1名参加し、本年度は1万名に近い先生方の参加を予定しているところでございます。

各教科開催日につきましては、下の表をご参照いただければと思います。

裏面をご覧くださいませ。先週行われました教育課程研究委員会、各教科の総則の部分に当たりますけれども、こちらでは横浜型小中一貫教育の推進に向けてということで、事務局からは文部科学省の全国説明会の報告を始め、横浜型小中一貫教育を進めていく上での基本的な考え方、また横浜市学力・学習状況調査の取り組み及び横浜型小中一貫教育の推進の基本的部分につきまして、本市の施策に当たるところの説明をさせていただいたところでございます。

また、委員の先生方からは、横浜版学習指導要領の積極的な活用、横浜型小中一貫教育における小中合同授業研究会、小学校と中学校の先生方が一緒に研究会をする、その推進などについて具体的な各学校での、または小中一貫教育推進ブロックでの取組について発信をしていただき、全市の教員が一同にその内容について共通理解を図ったところでございます。

また、午後には「カリキュラムマネジメントを推進するこれからの学校経営の在り方」ということで、中教審の委員でもございます千葉大学教授の天笠茂先生からのご講話をいただくとともに、本市の現在の取組についての今後の方向性について、ご示唆をいただいたところでございます。

なお、教科等専門部会につきましては、先ほどご案内いたしましたとおり、明日までの開催となっておりますが、こちらは総則部会を受けて、国語、社会、算数・数学など、各教科等の具体的な取組について、委員の先生方の具体的な実践事例をもとに紹介をさせていただいているところでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

今田委員長

はい。所管課から説明が終わりましたが、何か質問等ございましたらどうぞ。

中里委員

はい。私も総則の部会に参加させていただきましたが、第1ワーキンググループの事務職の若葉台中学校の関さんのお話で、非常に、事務職の方が教育課程の編成の部分でおっしゃったことが非常に印象的でした。各教科の分捕り合戦から総額裁量制を活かした教育目標実現のための全職員で考える大胆な予算編成を学校で取り組んでいけば、学校の中でとても進むというお話をされていたのが非常に印象的でした。この方は今までの、過去の3校も教育課程の学校の中の委員会に入って、経験を重ねてきた方だと思いますが、非常によかったと思います。

他に学校の要望として、各学校から1名ということで、小中一貫で小中一緒にやるのはとても良い取組なのですが、従前のときより、参加のチャンスが減ってきてしまっています。で、各学校1名となると、参加した先生のフィルターにかかったものが各教科に報告されていくので、できれば、各教科、今回のような機会にこそ、全員どこかの部会に参加させたいという思いが管理職の中にあるようです。学校教育事務所ごとに4つに分かれて実施するのは大変かもしれませんので、せめて2つに分かれれば、中学校は来年から教育課程が変わることもありますので、一般の先生方の参加のチャンスを増やしていくことができると思います。

今田委員長

それでは、ほかにご質問がなければ、次に、「石巻子ども学習支援隊」実施報告について説明をお願いします。

小野職員課長

おはようございます。職員課長小野です。よろしくお願いいたします。

それでは、石巻子ども学習支援隊の実施報告をさせていただきます。詳細につきましては現在取りまとめを行っておりますので、本日は大きなくりの部分で説明をさせていただくという形にしたいと思います。

それでは、お配りした資料をご覧くださいと思いますが、まず派遣期間です。23年8月1日、日曜日から23年8月12日、金曜日まで、実質活動日は8日間となっております。

2番目です。グループ別の派遣状況。8日間の活動日になりますので、各グループ1日が活動日ということになります。まず1グループを見ていただきますと、出発日8月1日、月曜日の夜9時前に出発をしております。8月2日の朝方、現地に到着をして、2日の日は丸一日、午前中に小学生、午後は中学生という形で活動を行いまして、次の3日の日に横浜に帰って来るというスケジュールがこの1グループの日程になります。順次2グループから8グループまで同様の形で出発、それから帰着を繰り返すという形になっております。

3番目ですが、参加児童生徒数、これは延べ実数ですけれども、1グループ、745と書かれております。で、こういう形で1グループから4グループまで見ていただきますと、1,000人以下で推移をしています。ところが、第5グループから第8グループ、これは8月の1週目、2週目という分け方をしていきますと、2日から5日の活動日については若干少なめで、合計で参加人数が3,350人ぐら

いです。5グループから8グループ、これは8日から11日の活動日になりますが、ほとんどが1,000を超えているということで、4,257ですから、約1,000人くらい2週目のほうが多かったという状況です。小学生の合計は、参加の合計が6,200名、中学生が1,407名、合計で7,607名参加をしていただきました。もともと当初は、8,857名申し込みがありましたけれども、いろいろな都合で来られなかった方がいたようです。

4つ目ですが、グループ別派遣教員数、スタッフ数の一覧になりますけれども、合計欄を見ていただきますと、各グループとも130名から160名という規模で派遣をしてまいりました。合計欄を見ていただきますと、1,149名の参加で、内訳が、校長先生が40名、副校長先生が32名、主幹教諭が50名、一般の教員が901名と、事務局が126名、合わせて1,149名派遣いたしました。

お配りした資料は以上ですが、石巻の子どもたち、参加者から寄せられた声を一部ではありますが、少しお伝えしたいと思います。参加した石巻の子どもたちの声です。「わからないところを優しく教えてくれて、勉強が進んだ。」「学習ドリル、国語、難しかった作文の細かいところをよく見てくれた。」「家で一人でやるより楽しかった。」「苦手なところができるようになってよかった。」「横浜の先生に優しく教えてもらった。」「いろいろな先生に会えて楽しい。」「初めての参加だけでも、また明日も来たい」というような声をいただいております。

他に保護者の方や市民の方からも、多数のお礼の手紙をいただいております。

次に参加した教員の声ですが、「業務に不安があったが、受け入れ側の学校職員の準備や明るい笑顔に、子どもたちに不安が解消され、充実した時間となった。」「少人数の指導の中で関係がつくれたので、時間が許せば3日間程度できるのではと思った。」「特殊な状況下ではあったが、事前の準備がよく、十分目的を果たせたのではと思う。」「参加した私たちが小規模校の学校経営、震災対応等学ぶところがあり、有意義な時間をもらった。」「今日はチーム横浜だったが、それをチーム日本に広げたい。それから、チーム・グループが一丸となつていい仕事ができたとと思う。このグループでの仕事は一回限りで終わるのがもったいないと感じた。」「勉強どころではないという予想で参加したが、大変意欲的で驚いた。」「子どもたちにどう声をかけようかと思ったが、明るく声をかけてくれて、とてもうれしかった。それから、子どもたちの強さを感じた。」これらの声は一部ですが、今後、我々はこの体験で学んだ大切なものをそれぞれの立場でどう生かしていくということが課題かなと思っております。

最後になりますが、派遣の間、大きなトラブルや事故もなく、終わることができました。これは市民の皆様を初め、この事業に尽力をいただいた関係者の皆様方のご理解・ご協力のおかげと考えております。大変ありがとうございました。以上でございます。

失礼しました。派遣期間、8月1日のところ、日曜になっておりますけれども、月曜の誤りです。申しわけございませんでした。以上でございます。

今田委員長

教育長、何かありますか。

山田教育長

私は時間の関係もあって、日帰りでしか行くことができなかったのですが、石巻市の市長、あるいは教育長とお会いできて、非常に我々にとっても大切な時間となりました。石巻市の皆さん方、特に学校関係者から、感謝の年をいただきまして、本当に大変よかったかなと思っております。以上です。

- 今田委員長      ほかに皆さん、何かありましたら。よろしいですか。
- 野木委員      おそらく入念な準備のもとに実施されたと思いますが、これだけの大勢の人数が行って、そしてこれだけたくさん子どもたちを教えていったということは非常に素晴らしいことだと思います。ただ、よくあるのは、来てもらってかえって迷惑だったということがよくあるかと思います。恐らく今回は、そのようなことにならないように、周到に準備されたと思いますが、どのようなところに注意をして、どのような状況だったのか教えていただければと思います。
- 小野職員課長      今先生がおっしゃったのは一番大事なところだと思います。実は石巻市と最初にお話しをしたときに、ボランティアと言いつつ、実態は逆に来られてしまうと迷惑になると少し勘違いされてる方がいらっしゃるというお話を聞いておりました。横浜の独自の取組ということで最初にお伺いしたときも、ボランティアと言ってもやはり相手に迷惑をかけるようなボランティアであってはいけないということがいわれていますので、非常に神経を使って準備を進めておりました。実は当初、今回の件についてのお願いを石巻市にお伝えしたときに「気持ちだけいただきます」というお話でした。そこで一旦、私も引き下がってまいりまして、改めて教育長を含めて、経営責任職の方とお話しした中で、それではゼロからすべて横浜市がやる、石巻市教委に迷惑かけることは一切しないという前提で、5月の末から常駐班をつくって、機材等も含めて、すべてこちらで準備をしてきました。そうしたところ、石巻市教委の71校の校長先生方も、少しずつ本当にこれはやる気だとわかっていただけて、受け入れていただけるようになったということがありました。少なくともお仕着せのような形は取りたくないという準備を進めてきたことが石巻市の方にもわかっていただけて、この結果につながったと思っております。
- 中里委員      今回のようにご苦労されてきたと思いますが、今回のプロセスや、先生方の感想、子どもたちの感想も含めて、ぜひ全校に発信していただければと思います。良い取組は、ぜひ市民の方にも発信していただければと思います。
- 小濱委員      2点あるのですけれども、これは大変素晴らしいことで、先生方に本当にお疲れさまでしたと申し上げたいと思います。先ほど参加した先生の声の中で、一回限りではもったいないというお話がありましたが、夏休みがもうすぐ終わって、2学期が始まってしまうと、もう今回のような体制は無理でしょうか。
- 小野職員課長      それはまた来年の夏休みに同じようなことをできるかということだと思います。石巻市教委からも、最終日の日に私も行きましたが、そのときに予算的な部分もありますが、やはり来年も続けることができればというお話はいただきました。
- 小濱委員      もう一点ですが、石巻市以外の市町村での実施は考えていらっしゃらないのでしょうか。
- 小野職員課長      石巻市を選んだ理由は、宮城県教委のほうにまずお伺いをして、被災をしてる市町村が幾つもありますけれども、その中で「どこにこういう取組をしていったらよろしいでしょうか」というお話を当初しましたところ、「申しわけないけども手が回らないので、自分たちで探してください」というお話がありました。県

に上がっていく情報は、状況が刻々と変わるものですから、県まで上がっていくときには、実態ともう合わないということもあって、できれば自分たちで見つけていただければありがたいというお話をいただきました。私どもで把握していたのは11日の被災を受けた後、石巻市の被災が、非常に大きくて、半数以上の小中学校で何らかの被害があったというデータを把握しておりましたので、その足で石巻市にお伺いしたということです。

奥山委員 当初、派遣する教員は若手の先生でというお話だったと思いますが、結果としてかなり年代層が幅広く参加する形になったのでしょうか。

小野職員課長 教員の人数は901名という数字が出ておりますが、このうちの634名につきましては新任の教員、それ以外は一般のベテランの先生も含めた先生方で、あとは校長先生・副校長先生合わせて1,000名を超える人たちに参加をしていただきました。400名弱のベテランの先生方に手を挙げていただいたということになります。

奥山委員 中里先生もおっしゃられましたけども、この経験をぜひ各学校の現場にも展開できると思います。また来年継続してやるという道筋もあると聞いて、大変それはいいことだと思いました。

中里委員 新人の方も多く参加されたようなのですが、若い新人の方がこういう場で参加するというのは、とてもいい勉強になったと思っております。聞くことより、見ることが実感として勉強になっていくと思います。

今田委員長 私も、石巻市に行って、やはり現地の先生の負担の軽減、参加した子どもたちの意欲の維持・向上のようなもの、それから今お話がありました、横浜から行った先生ご自身の反省や自信、新しい気づきなど、いろいろ感じました。今後また実施するかどうかについては、石巻市にも教育委員会がしっかりあるわけですので石巻市と調整していただきたいと思います。今回の経験の中で、校長先生もたくさん参加されて、先生方相互の、意見交換や学び合いのようなものがいろいろあったと思います。今回、私が行ったのは第8グループで北部学校教育事務所の沼尾所長が中心になって進めていただいたのですが、それぞれグループごとにいろいろな情報交換がされていくといいと思います。また、皆さんの5月からの事前の準備がいかに大事かということを感じました。本当にご苦労さまでした。

それでは、特にご質問等なければ、請願等の審査に移ります。所管課から説明をお願いします。

漆間指導部長 では、よろしくお願いいいたします。お手元にあります受理番号207番から241番の要望書及び請願書をご覧ください。考え方につきまして、指導主事室長よりご説明申し上げます。

齊藤指導主事室長 それでは、受理番号207番から241番についての考え方でございます。これらの請願・要望等につきましては、教育長に専決させる請願及び陳情の指定に該当し、教育長専決になるものと判断されます。以上でございます。

今田委員長 はい。所管課から説明がありました。説明のとおり、受理番号207から241に

については、教育長専決としてよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

では、受理番号 207 から 241 については、教育長専決で回答するとともに、報告をお願いいたします。

以上で、請願等審査を終了いたします。

次に、議事日程に従い、審議案件に移ります。まず、会議の非公開についてお諮りします。教委第 42 号議案「平成 23 年度歳入歳出予算案（9 月補正）に関する意見の申出」については、予算・条例など事前に公開することにより議会の審議等に著しい支障が生じる案件のため、また教委第 43 号議案「教職員の人事について」、44 号議案「教職員の人事について」は、人事案件のため、非公開としてよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、教委第 42 号議案、43 号議案、44 号議案は、非公開といたします。審議に入る前に事務局に確認ですが、何か報告事項はありますか。

重内総務課長

はい。前回の教育委員会定例会開催以降、教科書採択等に関する請願が団体から 3 件、個人から 2 件、要望等が 11 団体から 11 件、個人から 6 件提出されました。これらの請願等につきましては、事務局で調整の上、次回以降にお諮りしたいと思います。

次回の教育委員会定例会は、9 月 5 日月曜日の午前 10 時から開催いたしますので、よろしくをお願いいたします。以上でございます。

今田委員長

はい。皆さん、よろしいでしょうか。それでは、次回の教育委員会定例会は、9 月 5 日、月曜日の午前 10 時から開催することといたします。

それでは、審議に移ります。教委第 41 号議案「東山田中学校の学校用建物の取得申出」について所管課から説明をお願いします。

伊奈施設部長

おはようございます。施設部長伊奈でございます。お手元にお配りをしてございます教委第 41 号議案「東山田中学校の学校用建物の取得申出」について、ご説明をさせていただきます。本案につきましては、東山田中学校の校舎にあてる建物を取得するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 28 号第 2 項の規定に基づき、市長に建物取得の申出を行いたいので、提案するものでございます。なお、細部につきましては、担当課長からご説明を申し上げます。

井上教育施設課長

はい。教育施設課長の井上と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、3 ページをご覧くださいと思います。東山田中学校につきましては、平成 16 年に横浜市建築保全公社が施工し、建設されております。東山田中学校については、平成 21 年度から取得・買収を進めております。建築保全公社が保有している施設のうち、今年度におきましては、そこに面積が書いてございますとおり、3533 平米を取得しまして、買収額は 7 億 4400 万円余となっております。残り約 3000 平米を超える面積があるわけですが、こちらにつきましては、もちろん予算が伴うものですが、平成 24 年度に取得したいと考えておまして、平成 24 年度を持ちまして新設の学校の買収事業はすべて完了いたしまして、

すべて本市のものになるということでございます。

参考に4ページをご覧くださいますと、今年度取得する建物は斜線で書いてありますが、3階、4階の校舎の一部を取得したいと思っております。

なお、条例によりまして、予定価額1億円以上の不動産の取得につきましては、市議会の議決に付すということになっておりますので、9月から始まります第3回市会定例会に議案として上程してお諮りしたいと思っております。

私の説明は以上でございます。よろしくご審議のほう、お願いいたします。

今田委員長

所管課から説明が終了しましたが、ご質問等ございましたらどうぞ。よろしいですか。

特にご質問等がなければ、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、原案のとおり承認します。

以上で公開案件の審議が終了しました。その他、委員の皆さんから何かございますか。よろしいですか。

では、特にご発言等がなければ、非公開案件の審議に移ります。傍聴の方はご退席願います。また、関係部長以外の方もご退席ください。

<傍聴人及び関係者以外退出>

<削 除>

今田委員長

これで、本日の教育委員会臨時会を閉会といたします

[閉会時刻：午前11時40分]